

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズの森 栗原		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 12日		2026年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	38	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2026年 1月 12日		2026年 2月 16日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広いスペースを活かした活動が行われていること。	広いスペースを用いて身体をつかった粗大運動の活動を取り入れて平衡感覚を育むことで、楽しく怪我をしにくい身体を作れるように取り入れている。	毎日の活動を通して同じような活動の内容にならないように職員と話す機会を設けてその日の活動をきめるようにつとめていく。 また、子供たちの体力の向上を図っていく。
2	色々な活動の内容	活動内容が約1か月の間で重複することがないように、カレンダーに活動内容を記入している。 また、活動内容自体も幅広い年齢と児童の特性に合わせ、誰でも楽しめて、かつルール性や季節ごとのイベント性を感じられるようなものを考えている。	日々の活動に対して「児童の何の成長に繋がる可能性があるか？」と考えながら活動を決めている。 活動に楽しく参加しながら児童の成長や勉強に繋がっていくように目的や活動内容を考えている。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	スタッフ間での個々の情報共有はあるが全体での情報共有の機会が少ない	ミーティングを行う時間を作れていない。 また、連絡ノートやLINEなどで共有事項を発信して終わっている	共有事項の連絡ノートへの転記と共に、打ち合わせ時間を定期的に作る
2	保護者会や兄弟同士、地域のこどもと交流することや地域の行事に参加することが少ない。	環境や時間等の関係で平日に企画をすることが難しい。	保護者や兄弟同士の交流については法人全体でクリスマス会を開催しご参加いただけるようお手紙を配っている。 長期連休中や祝日などで参加可能な行事があれば検討をして積極的に参加に向けていきたい。
3	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定されているが保護者にあまり認識されていない。	一月に一度は避難訓練を活動時に行っているが、保護者に詳細を伝える機会が限られ把握をされていないことがある。	新規入所時や面談、モニタリングの時に説明を行い公表していることも伝えることで周知をしてもらう。